

物流倉庫の用語集

～物流の世界へようこそ～

一般社団法人日本生産技能労務協会
物流部会



物流って何？

ここでは「物流」についての簡単な概要と物流用語の一例が掲載されています。

「物流」という言葉は皆さんどこかで聞いたことがあると思いますが、実際にどんなことしているのかはあまりイメージできないと思います。

品物が生産者から消費者へ、商品が売り手から買い手まで移動する流れの事をいうのですが、単純なようで実は奥が深い世界です。

コンビニで買い物をする、通販で買い物をする、それだけでも複数の作業があり、たくさんの方が携わっています。

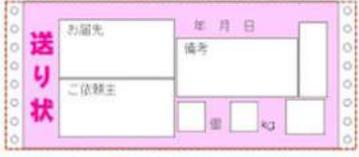
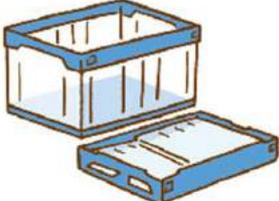
「物流」が止まると経済が止まるとも言われていますが、人体でたとえると循環器や血液のように日本経済を生き生きと発展させるには大変重要なのです。

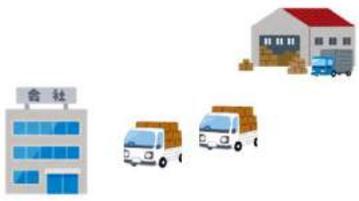
目次

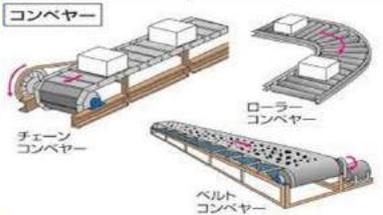
① 物流用語集	P04 ~ P12
② 索引	P13 ~ P14
～ 参考資料 ～	
④ 流通倉庫作業	P15 ~ P19
⑤ ターミナル型倉庫作業	P20 ~ P24

物流用語集

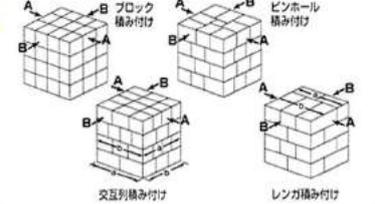
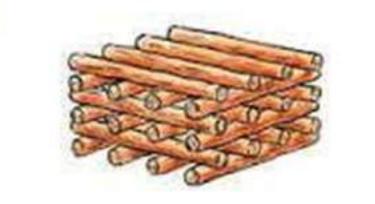
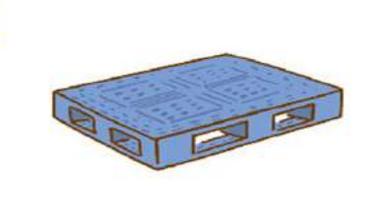
物流の現場で使用される用語のうち、よく使われるものを抜粋しています。

<p>絵符（えふ）</p> <p>送り状やバーコードなどの総称のことです。 荷物の情報や取扱注意事項をわかりやすく伝えるために、荷物本体に貼られた（取り付けられた）送り状、“取扱注意”などのシール、バーコードなどがあります。</p>	
<p>送り状（おくりじょう）</p> <p>荷物を送る際に使用する伝票のことです。 運送貨物の明細、数量、単価、合計金額などが記載されており、荷主と配送先を記入し、荷物に貼ります。</p>	
<p>オーダーエントリーシステム</p> <p>顧客からの発注情報をコンピュータに登録するシステムです。 営業が受注した注文を専用の端末機（ハンディターミナル）で入力する方法や、注文を認識装置で読み取る方法があります。</p>	
<p>オリコン【折りたたみ式コンテナ】</p> <p>折りたたみ式コンテナの略称です。 簡単に折りたたむことが出来る小型のコンテナで、使用しないときはたんでコンパクトにし、使用する際に組み立てて使用します。</p>	
<p>オリコン・通い箱（かよいばこ）</p> <p>繰り返し循環させて使われる箱のことです。 主に、組立工場を物流の拠点とし、部品工場や部材製造、供給メーカーといった半製品の輸送に使用されています。通函とも言います。</p>	
<p>緩衝材（かんしょうざい）</p> <p>発泡ポリエチレン・セルローズなどの素材で作られ、保護対象に衝撃や振動を伝えづらくし、商品を保護する資材のことです。</p>	
<p>緩衝材（かんしょうざい）・エアクッション</p> <p>こわれ物の包装や梱包作業でスキマに空気圧によって衝撃の吸収をする素材のことをいいます。 引越し等の段ボール梱包時にも頻繁に利用されます。</p>	
<p>緩衝材（かんしょうざい）・エサフォーム</p> <p>部分固定の使い方に優れた包装資材のことです。 商品を梱包するときに簡易保冷・断熱材として多目的に使えます。</p>	

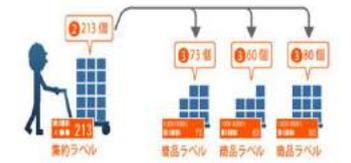
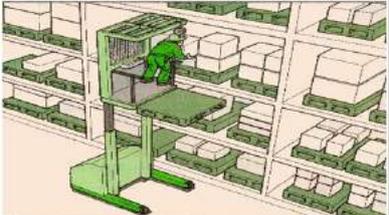
<p>クール便（くーるびん）</p> <p>温度管理が必要な荷物を保冷対応できる設備、車両を利用して荷物を届けるサービスです。 主に、低温、冷蔵、チルド、冷凍の4種類の温度帯があります。</p>	
<p>口割れ（くちわれ）</p> <p>複数の荷物が別々の便で配達されることです。 例えば3個の荷物のうち2個だけ先に配達され、残りの1個は後から配達される現象を言います。</p>	
<p>ケアマーク【荷扱い指示マーク】（にあつかいしじまーく）</p> <p>一般貨物の取り扱いを指示する印で、作業の安全、荷物の損傷防止などのために包装の上に表示し、正しい取り扱い方法をわかりやすいイラストで示したもので、「われ物注意」や「水濡れ注意」など数種類あります。</p>	
<p>結束バンド・結束機（けっそくばんど）・（けっそくき）</p> <p>複数の物品をまとめて縛るバンドです。 また、荷物などを結束する機械を結束機、または梱包機とも言います。</p>	
<p>検品（けんびん）</p> <p>商品の納品の際、その商品が発注した規格を満足するかどうかの性能・品質・数量について受取り側が行う検査です。 梱包したままの数量検品では、物流商品コード用のバーコードシールやバーコード納品ラベルが使用されます。</p>	
<p>混載便（こんさいびん）</p> <p>1単位の輸送機関に複数の荷主の貨物を同時に輸送機関に積み合わせ輸送する方式のことです。</p>	
<p>コンテナ</p> <p>貨物輸送で一定の大きさの箱に貨物を積み込んで反復使用する容器ことです。 荷造りを省き運送費を削減でき、陸上・海上・航空機の輸送を効率化するものです。</p>	
<p>コンパネ（コンクリートパネル）</p> <p>「コンクリートパネル」の略で、正式には「コンクリート型枠用合板」と言います。 コンクリートの型枠用として使用する合板で、仕切り板やトラックからの積み荷の落下防止などに使用します。</p>	

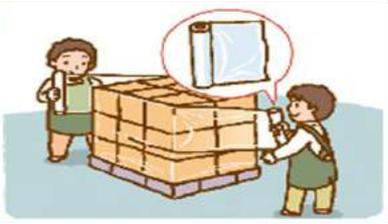
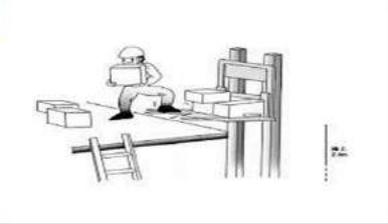
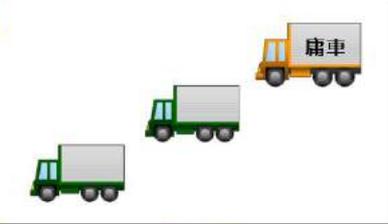
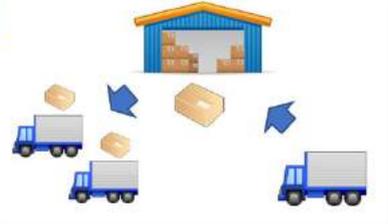
<p>コンベアー【ベルトコンベアー・ベルコン】</p> <p>輪状にした幅広のベルトを台車の上で回転させ、その上に荷物を載せて移動させる運搬装置のことです。用途に合わせて様々な材質があります。</p>	
<p>コンベアー【ローラーコンベアー】</p> <p>フレーム（骨組み）に回転する筒状のローラーを直角に配置して固定し、その上に搬送物を載せて移動させる装置のことです。運搬用大型ローラーコンベアはフリーロールあるいはコロコンとも呼ばれます。</p>	
<p>コンベアー【ポータブルコンベアー】</p> <p>移動が手軽にできるベルトコンベアのことです。トラックから鉱石や砂利などを積み降ろす際に使用されます。</p>	
<p>コンベアー【ホイールコンベアー】</p> <p>ローラーの代わりにホイールを並べたコンベアのことです。</p>	
<p>梱包（こんぼう）</p> <p>物品の輸送、保管などに当たってその価値および状態を保護するため、適切な材料、容器などで固定、防水、緩衝などを物品に施すことをいいます。複数の荷物を紐などでまとめることも梱包と呼びます。</p>	
<p>三温度帯（さんおんどたい）【ドライ・チルド・フロースン】</p> <p>配送・保管時の温度指定に使われ一般には常温・冷蔵・冷凍を指します。温度帯区分や呼称などは統一されていません。</p>	
<p>仕切り板（しきりいた）</p> <p>間をへだてる板のことです。船舶では、船体の動揺による荷物の移動を防ぐために船庫内に船体の中心線に沿って設ける板のことを言います。</p>	
<p>仕分け機器（しわけきき）【ソーター】</p> <p>物品に貼付されたバーコードラベル等から入力された情報をもとに、発送方面別、品種別等に振り分ける装置のことです。トラックターミナルや、配送センターでの方面別仕分け等に活用されています。</p>	

<p>シュート</p> <p>コンベアの出口のことを言います。各出荷方面毎に商品を配分され荷物が最終的にコンベアの出口へ向かいます。</p>	
<p>倉庫種類（ターミナル倉庫・トランスファーセンター・スルー型センター）</p> <p>通過型の倉庫または物流センターを意味します。入荷した商品が到着したらすぐに仕分けして出荷する、在庫を持たない物流センターのことです。</p>	<p>入庫 在庫 出庫</p> 
<p>倉庫種類（流通倉庫・ディストリビューションセンター）</p> <p>保管型の倉庫または物流センターを意味します。センター内で在庫として保管している商品を、店別・方面別に仕分けして店舗などに納品する機能を持ちます。</p>	<p>入庫 在庫 出庫</p> 
<p>台車（だいしゃ）【平台車（ひらだいしゃ）】</p> <p>荷物を載せて運搬移動するための、手押しの付いていない台車のことです。車のトランクや押入れ、倉庫などの片隅に収納しやすい作りになっています。</p>	
<p>台車【カゴ車・ロールボックス】</p> <p>外周の3面が柵で囲まれ、1面が開口になっているキャスター付きの台車とパレット機能を持っています。倉庫では、荷物を積み込んだまま保管でき、搬送はそのままの形でトラックに積載し、先方ではそのまま荷卸しができます。</p>	
<p>台車【手押し台車（ておしだいしゃ）】</p> <p>台車は荷物を載せて運搬移動するための、車輪が付いた台のことで、荷車（トラック）の一種であり小荷物等を運搬するときに使います。道路交通法上では、一部を除き軽車両として扱われます。</p>	
<p>台車【六輪台車（ろくりんだいしゃ）】</p> <p>物流センターから店舗への配送、バックヤードから売り場への商品の品出し用として使われます。6輪の構造は2輪が固定車となり、残りの4輪が自在車になります。</p>	
<p>タグ</p> <p>商品につけられている付け札や下げ札のことです。値段や会社名や商品名などが記載されているものや、最近ではIC（集積回路）タグやバーコードシールなどもあります。</p>	

<p>棚卸 (たなおろし)</p> <p>製品や商品などの在庫状況を調べることです。帳簿上の在庫と実際の在庫数が正確になるように管理しているかが会計上重要です。簡易的な日々棚卸や月末・四半期・年末など定期的に行う定期棚卸があります。</p>	
<p>積み付けパターン (つみつけパターン)</p> <p>パレットに載せる商品を「効率よく」かつ「荷崩れしないように」積みつける (パレタイズする) ための方法です。 ⇨ 棒積み ※崩れやすい積み方</p>	
<p>積み付けパターン【井桁積み (いげたづみ)】</p> <p>パレット等を平行2列で各段交互 (「井」いげたの形になるように) に積み重ねる方法です。交互列積みとも呼ばれます。</p>	
<p>積み付けパターン【直積み (じかづみ)・直置き・平置き】</p> <p>ラックなどを使わずに倉庫の床面に直接荷物を置いて積み上げることです。パレットを使用する場合でも、床に直に置いた場合も同様に直積みと言います。</p>	
<p>デバンニング・バンニング</p> <p>荷物をコンテナから取り出す作業のことを言います。 ⇨ バンニング ※逆に荷物をコンテナに詰め込む作業を言います。</p>	
<p>ネステナー【ネス】</p> <p>自由に組換えられ持ち運ぶことの出来るスチールパレットのことです。使用しない時には組み込んで保管ができ、安定性に優れ、限られたスペースを有効活用できます。</p>	
<p>パレット</p> <p>荷物の保管、構内作業、輸送のために使用される荷台のことです。上部に荷物を置き、フォークリフトなどで作業をします。木製やプラスチック製があります。1.1m X 1.1m が標準サイズ</p>	
<p>パレット【平パレット (ひらぱれっと)】</p> <p>最も使用されているパレットの種類です。木製・鋼製・紙・プラスチック製などがあります。上部に荷物を置き、フォークリフトなどで作業すれば一度に約1tの荷物を移動する事ができます。</p>	

<p>パレット【ボックスパレット】</p> <p>3面ないしは4面の側板が取り付けられたパレットで、構造的には取り外し式、折り畳み式、固定式があります。 車輪付きのものをロールボックスパレットとも言います。</p>	
<p>パレット【ワンウェイパレット】</p> <p>使用後に空パレットになっても回収せずに、1回のみを使用を目的としたパレットのことを言います。 使い捨てパレットとも言い、輸出関連で使用されることが多く、プラスチックパレットが良く使われます。</p>	
<p>パワーゲート【テールゲートリフト】</p> <p>トラックの後部に設備されている省力化リフトのことです。 重量物の積込や荷卸しなどが簡単に行えます。操作については事故防止の観点から基本的には運転手が行います。</p>	
<p>ハンディーターミナルHT【端末（たんまつ）】</p> <p>小型の簡易入力端末の事で、持ち運びの可能なデータの読み取り・収集端末のことです。（携帯情報端末） 入出荷の際に商品の情報を読み取る・入力するなどに活用され、片手で持てる程度の大きさです。</p>	
<p>ハンドリフト【パレットトラック・ハンドフォーク】</p> <p>荷物を載せるパレットを移動させるための器具の一つです。油圧とテコを利用して、パレットを人力で搬送するためにつかわれる機器のことを言います。 手動式のリフトなので免許は不要です。</p>	
<p>ピース・バラ</p> <p>単品（最小単位）となった商品の単位です。ダンボールなどの箱から出した「個別」の商品のことを言います。</p> <p>⇔ ケース ※箱での商品単位</p>	
<p>ピッキング</p> <p>注文や要求（出荷指示）に対して、その商品を在庫から運び出す事です。ピッキング方法は大きく分けて「種まき式（トータルピッキング）と摘み取り式（シングルピッキング）」の二種類の方法があります。</p>	
<p>ピッキング【ケースピッキング】</p> <p>ケース単位で商品をピッキングすることです。</p>	

<p>ピッキング【シングルピッキング・オーダーピッキング】</p> <p>出荷先毎に商品・物品を集めて梱包する方法です。メリットは商品を集めて梱包後すぐに出荷することができます。デメリットは作業者が倉庫内を歩き回って商品を集めるため、移動距離と時間がかかります。</p>	<p>オーダーをある順序で分けてピッキングを効率的にする</p> 
<p>ピッキング【トータルピッキング・総量（そうりょう）ピッキング】</p> <p>伝票単位ではなく商品単位の合計数でピッキングをする方法のことです。（種まき方式） 作業者は何度も商品を取りに行くことはなく、動線量を圧縮することができます、効率的な作業が可能となります。</p>	
<p>ピッキング【ピースピッキング・ばら】</p> <p>注文や要求に対してその品物を在庫から運び出す事を言います。単品ごと摘み取るようにピッキングするので、バラピッキングとも言われています。</p>	
<p>ピッキングリスト</p> <p>ピッキングの為に用いる出荷指示に従いアイテムを取り出すためのリストです。 商品が保管されているロケーションやアイテム名称、ピッキング数量など、ピッキングに必要な情報が記載されています。</p>	
<p>フォークリフト【カウンターフォーク】</p> <p>車体の前面につめ（フォーク）がついているタイプで、タイヤの角度が70度まわります。 走行速度がリーチ型フォークリフトより速いが、回転半径は大きくなります。</p>	
<p>フォークリフト【リーチ型フォーク】</p> <p>ストラドルリーチとも呼ばれるフォークリフトの一種です。 フォーク部分が前方に出て、前輪で荷重を支え、回転半径は比較的小さいが、走行速度は遅いのが特徴です。</p>	
<p>フォークリフト【ピッキングフォーク】</p> <p>車体の前部に作業員が乗って荷物の保管や取り出し作業を行うためのフォークリフトを言います。 落下防止のために安全帯の使用が絶対です。</p>	
<p>フォークリフト【ブッシュブルフォーク】</p> <p>荷物をシートパレット上にユニット化し、シートパレットごとコンテナやトラックへ積み込み、積み降ろしできます。 特に飼料や、化学肥料、米などの荷物を扱う場所で使用されます。</p>	

<p>フラットホーム【ホーム・バース】 倉庫などでトラック運搬用トレーラーの貨物の荷役を行うための台状の設備のことです。</p>	
<p>包装（ほうそう）【真空包装（しんくうほうそう）】 内容物の充填時に容器から真空ポンプで空気を抜いて密封する包装のことを言います。 内容物の色、味、栄養などに影響が少なく、ある程度の保存も可能なので、広く普及しています。</p>	
<p>包装【シュリンク包装】 商品の周りにポリエチレンなどのフィルムで覆い加熱収縮させて荷物を強く固定保持する包装方法です。</p>	
<p>包装【ストレッチ包装・ラップ巻】 1個、または複数個の商材を荷崩れ防止のため、パレット上の商材の側面にポリエチレンのストレッチフィルムを巻き付ける包装のことです。 スーパーの鮮魚を包んでる方法もストレッチ包装の一種です。</p>	
<p>メザニン【中二階（ちゅうにかい）・M2】 倉庫内部を有効目づ、効率化を目的とした中2階式の仮設の棚のことで、フロアを中2階にして、スペースを2倍から3倍へと増やします。 棚は建物に固定しておらず、組立て・解体が容易となっています。</p>	
<p>備車（ようしゃ） 繁忙期など車両が不足したときに、他の運送業者からトラック、ドライバーを一時的に借り受けて、配送してもらうことです。荷主にとって緊急時の対応が出来、計画的な配送が可能となります。</p>	
<p>横持ち（よこもち） 「AからB、BからC」といった寄り道となる作業工程のことです。トラック配送の場合、荷主から配送先までが最短となるが、一旦、営業所や配送センターに寄り、小分けして小型トラックが配送する。などの寄り道の作業工程を言います。</p>	
<p>ラッシングベルト トラック輸送をはじめとする、陸・海運業界で、貨物を積み込んだ時に、荷物の固定・締め付けをする器具です。 通称「ガッチャ」とも呼ばれます。</p>	

用語	ページ	用語	ページ
井桁積み (いげたづみ)	9	梱包 (こんぼう)	7
エアクッション	5	直積み (じかづみ)	9
エサフォーム	5	仕切り板 (しきりいた)	7
絵符 (えふ)	5	常温 (じょうおん) ・ チルド・フローズン 【三温帯 (さんおんたい)】	7
送り状 (おくりじょう)	5	シュート【シューター】	8
オーダーエントリーシステム	5	シュリンク包装 (しゅりんくほうそう)	12
オリコン 【折りたたみ式コンテナ】	5	真空包装 (しんくうほうそう)	12
カウンターフォーク	11	仕分け機器 (しわけきき) 【ソーター】	7
カゴ車 【ロールボックス】	8	シングルピッキング 【オーダーピッキング】	11
通い箱 (かよいばこ)	5	ストレッチ包装 (ほうそう) 【ラップ巻 (まき)】	12
緩衝材 (かんしょうざい)	5	総量 (そうりょう) ピッキング 【トータルピッキング】	11
口割れ (くちわれ)	6	台車 (だいしゃ)	8
クール便 (くーるびん)	6	棚卸 (たなおろし)	9
ケースピッキング	10	ターミナル倉庫 (そうこ) 【スルー型センター・ トランスファーセンター】	8
ケアマーク	6	タグ	8
結束バンド・結束機 (けっそくばんど・けっそくき)	6	手押し台車 (ておしだいしゃ)	8
検品 (けんぴん)	6	テールゲートリフト 【パワーゲートリフト】	10
混載便 (こんさいびん)	6	デバンニング 【デバン・バンダシ】	9
コンテナ	6	ネステナー	9
コンパネ	6	ハンドリフト【パレットト ラック・ハンドフォーク】	10

用語	ページ	用語	ページ
パレット積み付け（つみつけ）パターン	9	流通倉庫（りゅうつうそうこ） 【ディストリビューションセンター】	8
ハンディーターミナル 【HT・端末（たんまつ）】	10	ラッシングベルト 【ラッシング】	12
バンニング	9	リーチ型（がた）フォーク 【リーチフォーク】	11
ピッキングフォークリフト	11	六輪台車 （ろくりんだいしゃ）	8
ピース【バラ】	10	ローラーコンベア	7
ピースピッキング 【バラピッキング】	11	プラットフォーム	12
ピッキング【ピック】	10	ワンウェイパレット	10
ピッキングリスト	11		
平台車（ひらだいしゃ）	8		
パレット 【平パレット（ひらばれっと）】	9		
プッシュブルフォーク	11		
フォークリフト	11		
プッシュブルフォークリフト	11		
ベルトコンベアー 【ベルコン】	7		
ホイールコンベアー	7		
ボックスパレット	10		
ポータブルコンベアー	7		
メザニン 【中二階（ちゅうにかい）・M2F】	12		
庸車（ようしゃ）	12		
横持ち（よこもち）	12		

流通倉庫作業

流通倉庫とは在庫することを前提とした物流センターです。

センター内で在庫として保管している商品を、店別・方面別に仕分けして店舗などに納品する機能を持っています。

通信販売の商品やコンビニへ商品を発送する物流倉庫等がこれに当たります。

流通倉庫から直接店舗や消費者等へ配送される事もありますが、大部分の商品はターミナル型倉庫を経由して配送されます。

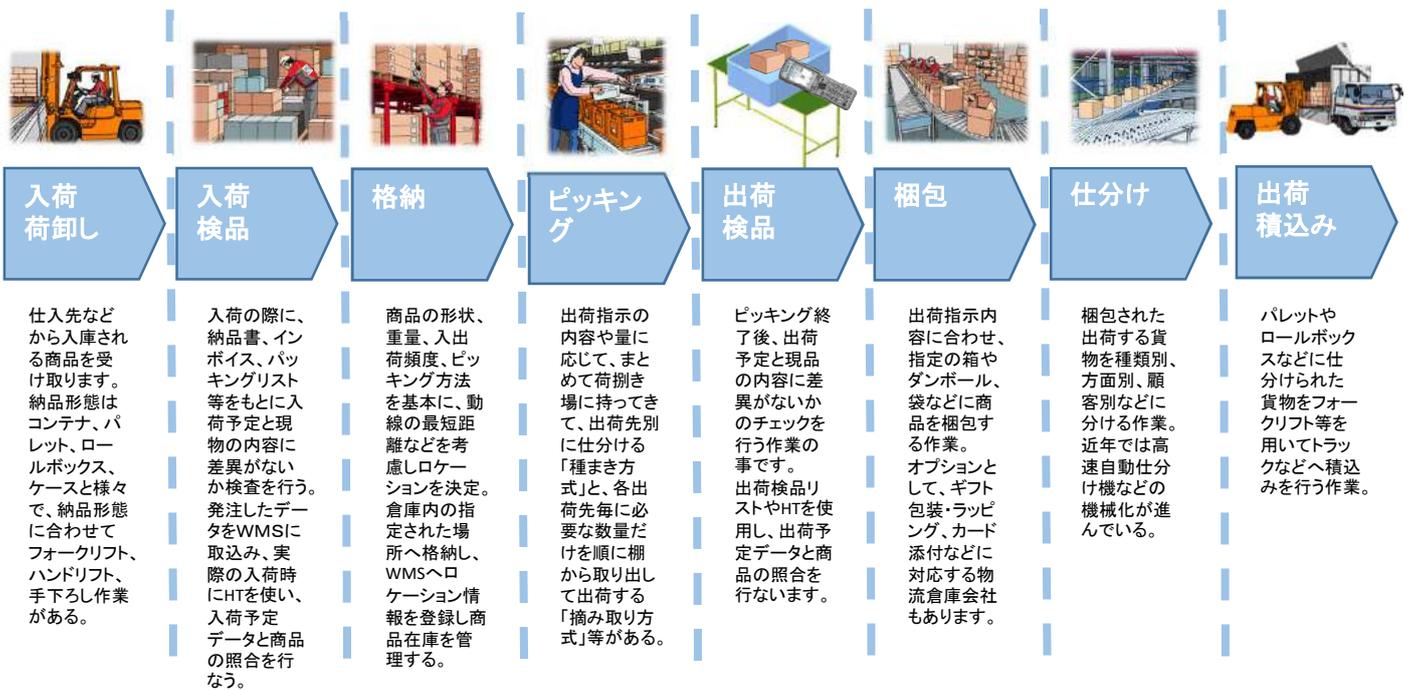


1-1. 流通倉庫作業(物流概要)

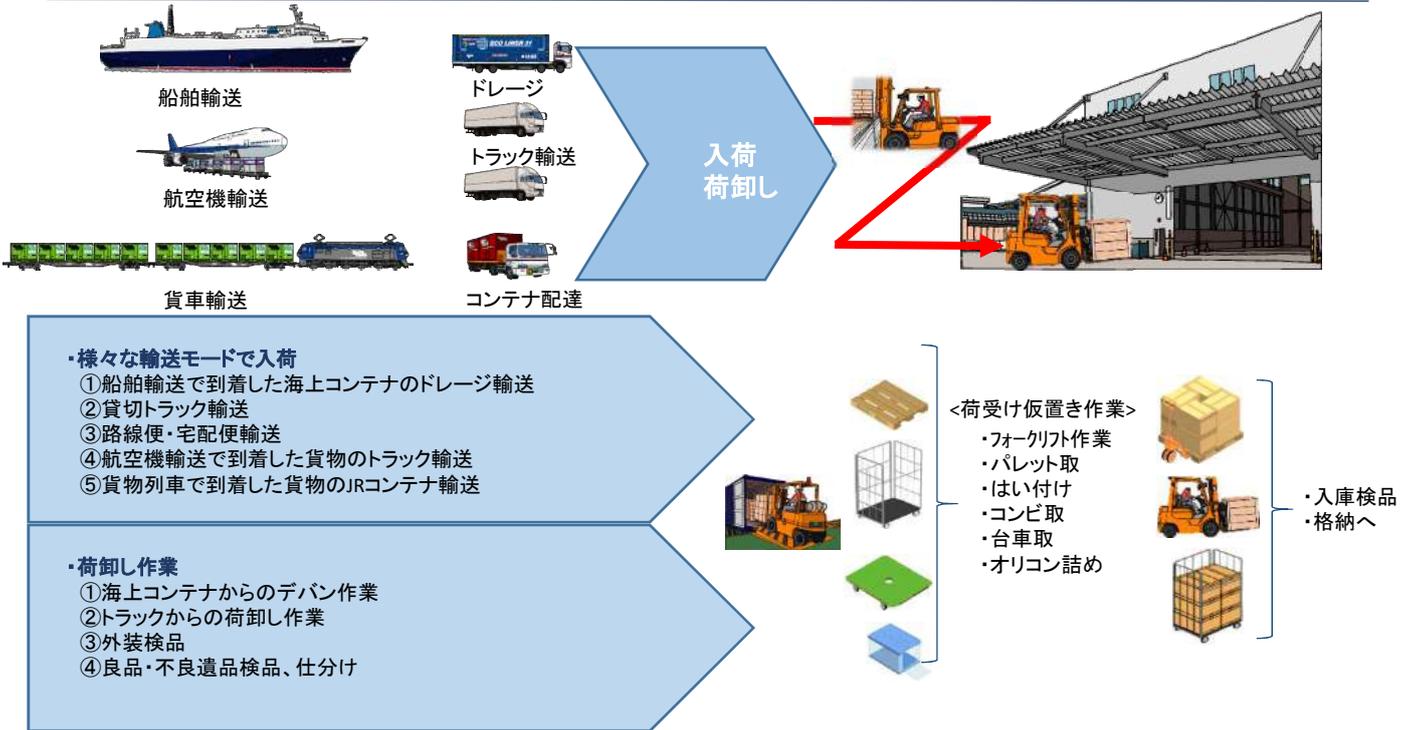
～参考資料～



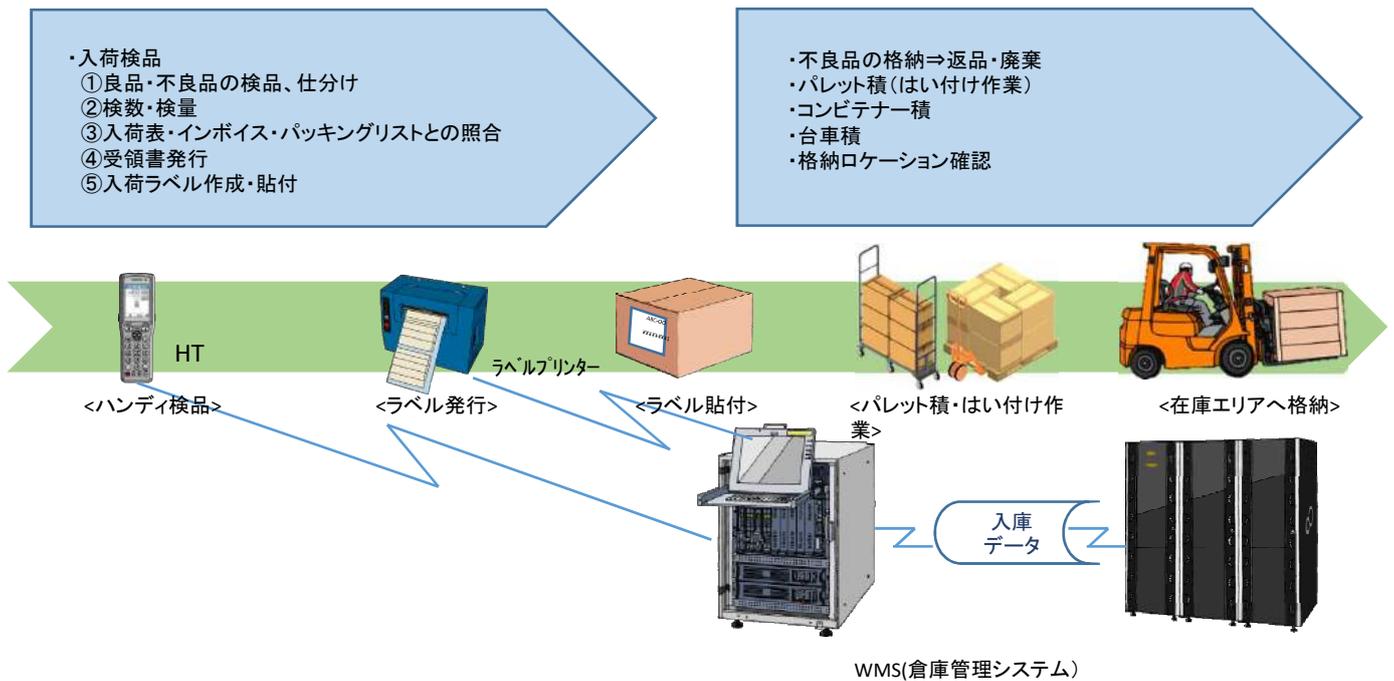
1-2. 流通倉庫作業(作業概要)



2-1. 流通倉庫作業(入荷・荷卸し作業)

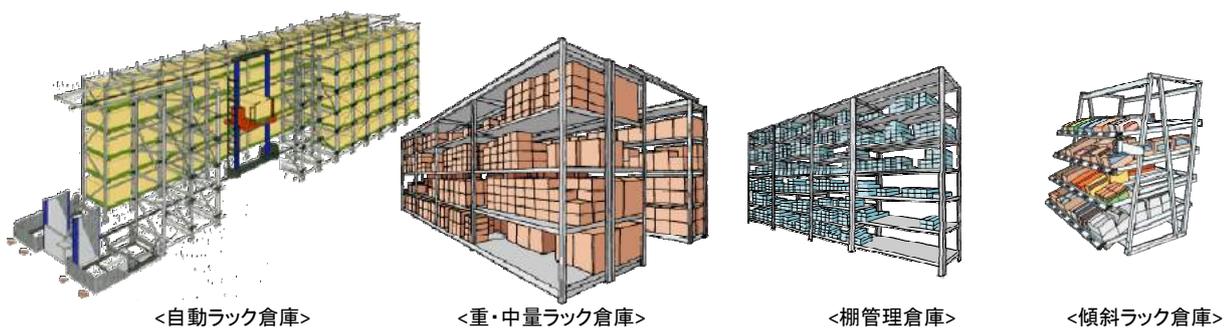


2-2. 流通倉庫作業(入荷検品・格納)



2-3. 流通倉庫作業(格納・在庫管理)

～参考資料～



<自動ラック倉庫>

<重・中量ラック倉庫>

<棚管理倉庫>

<傾斜ラック倉庫>



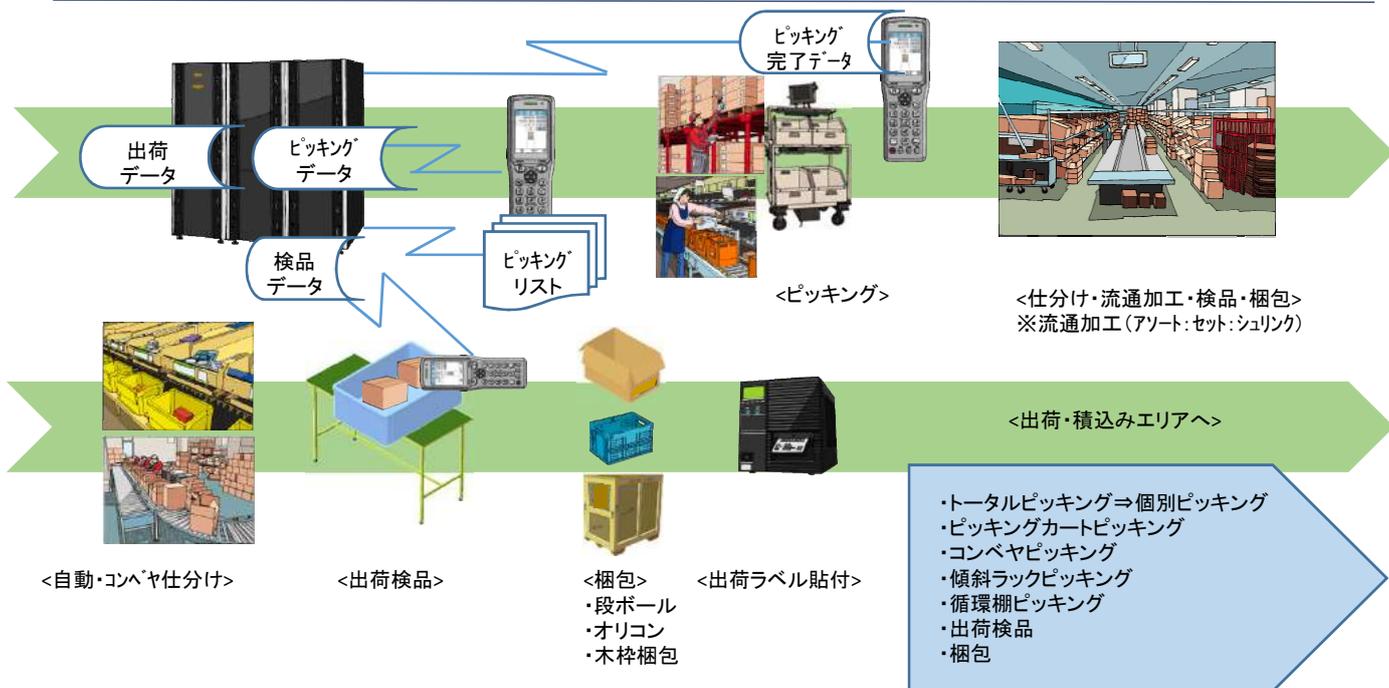
<格納・棚付け処理>

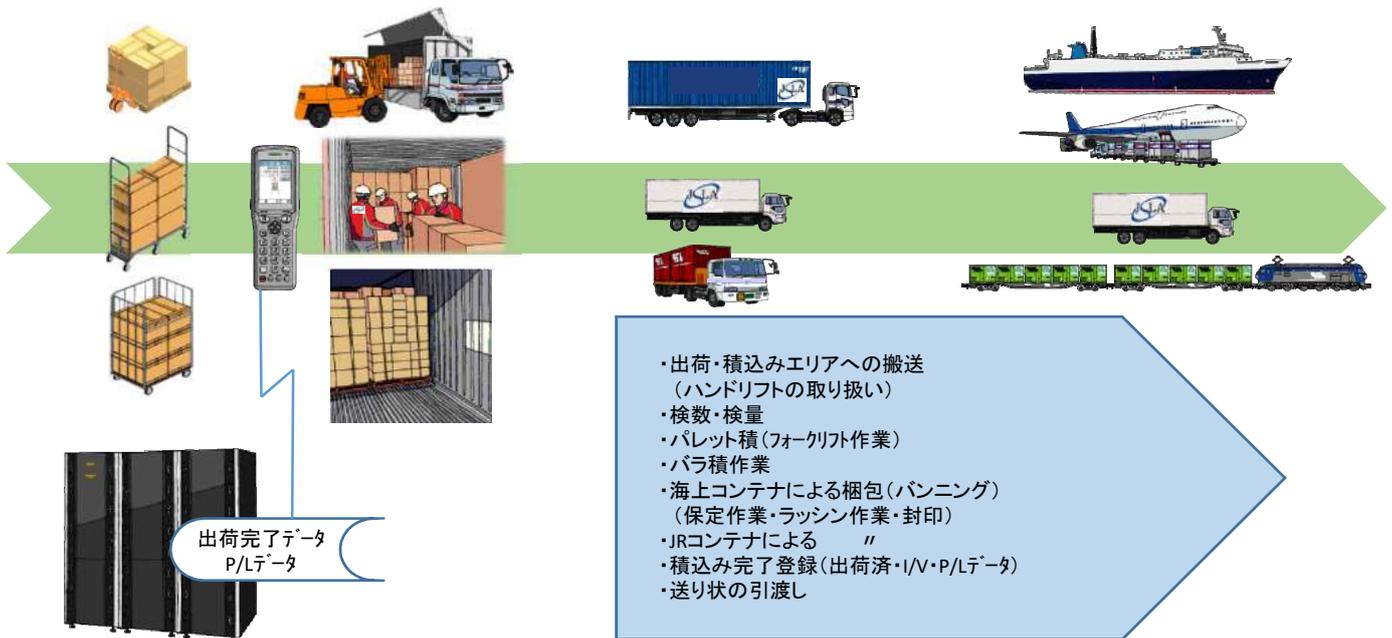
棚付け
データ

在庫
データ

- ・ハンディによる格納登録
⇒在庫登録
- ・循環棚卸
- ・週次、月次、期末棚卸
- ・在庫ABC管理
- ・ロケーション入替え作業
- ・物流ABC管理(作業単位原価管理:コスト管理)
- ・WMSを学ぶ

2-4. 流通倉庫作業(ピッキング・検品・仕分け・梱包)





2-6. 流通倉庫作業(安全・衛生作業)

・安全衛生作業(全てに優先される)

- ① 雇入れ時安全教育
- ② 作業開始前の安全確認(KY・ツールボックスミーティング)
- ③ 作業開始前の機会・器具の点検作業
- ④ 作業・荷役機械の取扱い教育 (フォークリフト・ハンドリフト・コピテナー・台車・ネスター・ラック他)
- ⑤ 流通倉庫作業に必要な整理整頓(5S・3定)
- ⑥ 流通倉庫作業用機械および周囲の安全確認作業
- ⑦ 保護具の着用・服装の安全点検作業
- ⑧ 安全装置の使用等による安全作業(ハーネス・セーフティーコード等)
- ⑨ 労働衛生上の有害性を防止するための作業
- ⑩ 異常時の安全性を習得するための作業

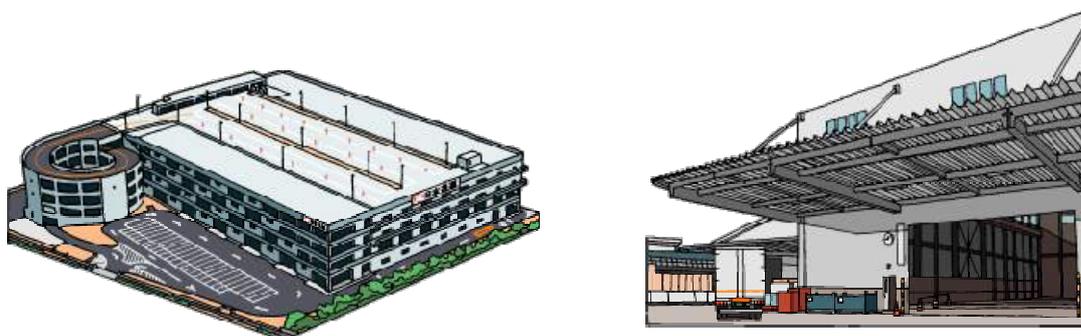


ターミナル型倉庫作業

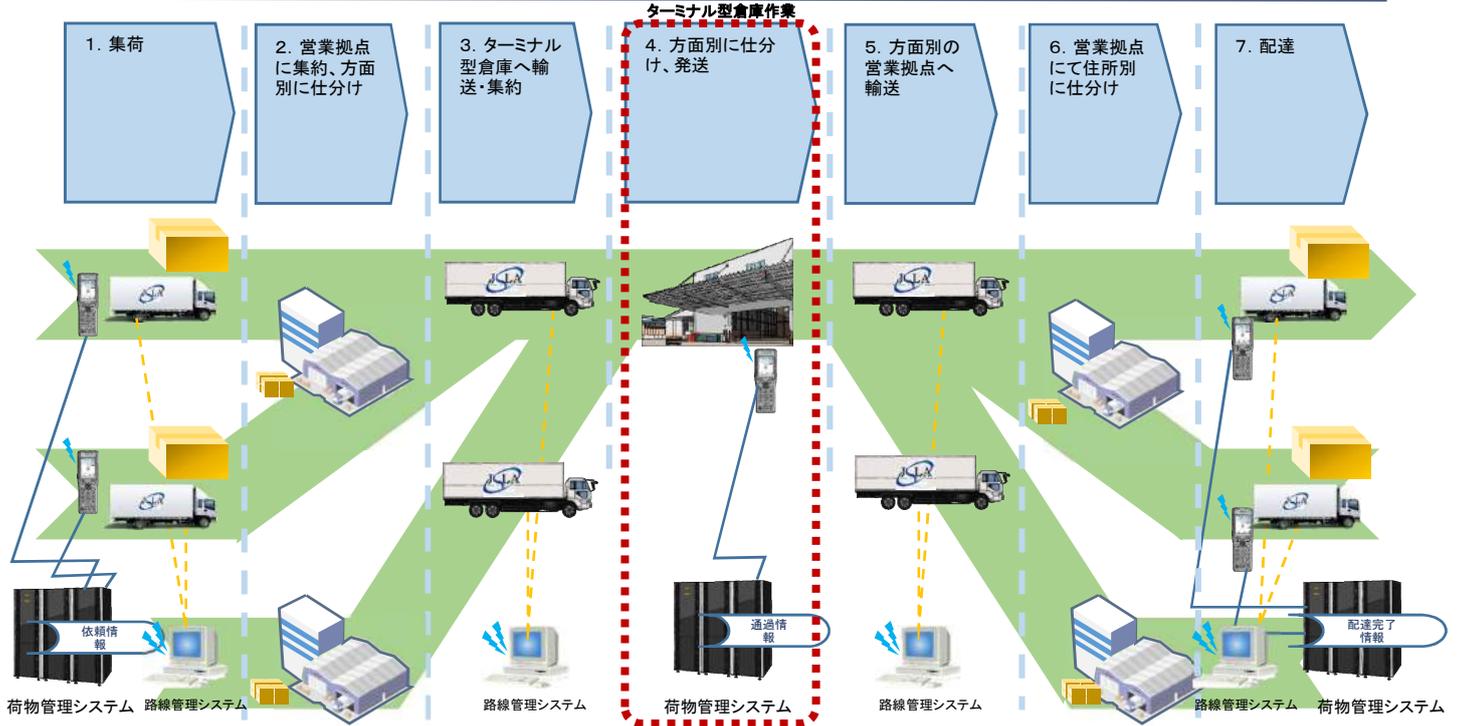
通過型の倉庫または物流センター内での作業の事を言います。

ターミナル型倉庫とは入荷した商品が到着したらすぐに仕分けして出荷する、在庫を持たない物流センターのことです。

例えば、東京都という括りでターミナル型倉庫に入ってきて23区ごとに分けて配送するなどしたりします。



1-1. ターミナル型倉庫作業(物流概要)



1-2. ターミナル型倉庫作業(作業概要)



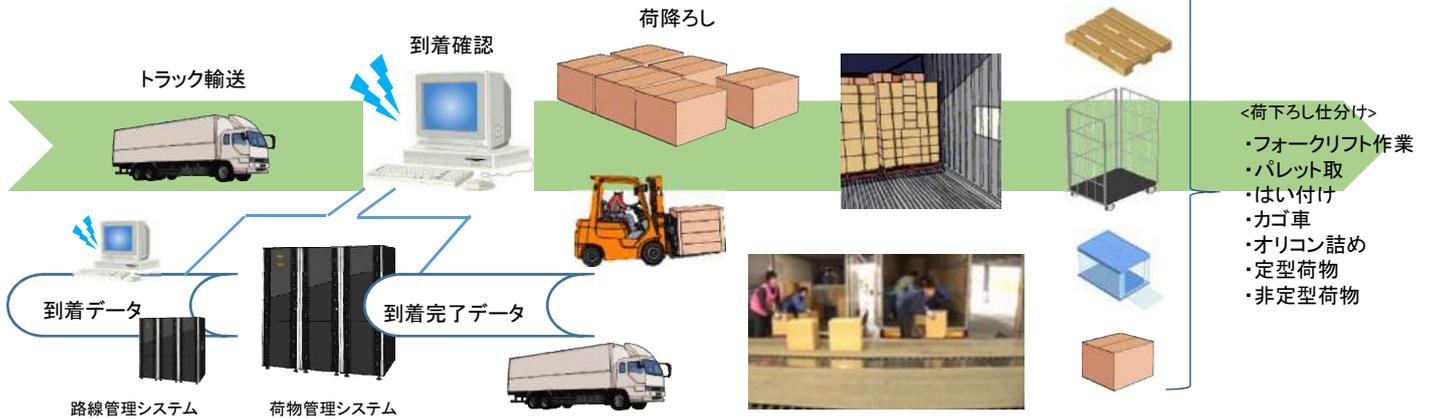
1-3. ターミナル型倉庫作業(到着時作業)

・大型トラックでターミナル型倉庫に到着

- ① 封印の確認(運行票の番号と封印番号の照合)
- ② 荷物管理システム・路線管理システムへの到着確認の反映
- ③ 到着時の積み荷の品質状況の確認 等



ターミナル型倉庫



1-4. ターミナル型倉庫作業(荷降ろし作業)

・荷降ろし時業務

- ① 良品・不良品の検品、仕分け
- ② 伝票の貼付確認
- ③ ケアマークシール(天地無用・割れ物・指定日)確認
- ④ 検数・検量(小口荷物)
- ⑤ 一般貨物の選別
- ⑥ 貴重品等指示された荷物の到着状況の端末入力 等

荷下ろし時に

- ・良品、不良品を目視、割れたりしていないか耳で確認
- ・伝票が正しく貼付されているか、汚れなどないか
- ・ケアマークシールに基づき所定の保管場所に仕分け
- ・多数同一宛先(個口荷物)の確認と保管
- ・自動仕分け機の適合、不適合の選別



1-5. ターミナル型倉庫作業(仕分け作業)

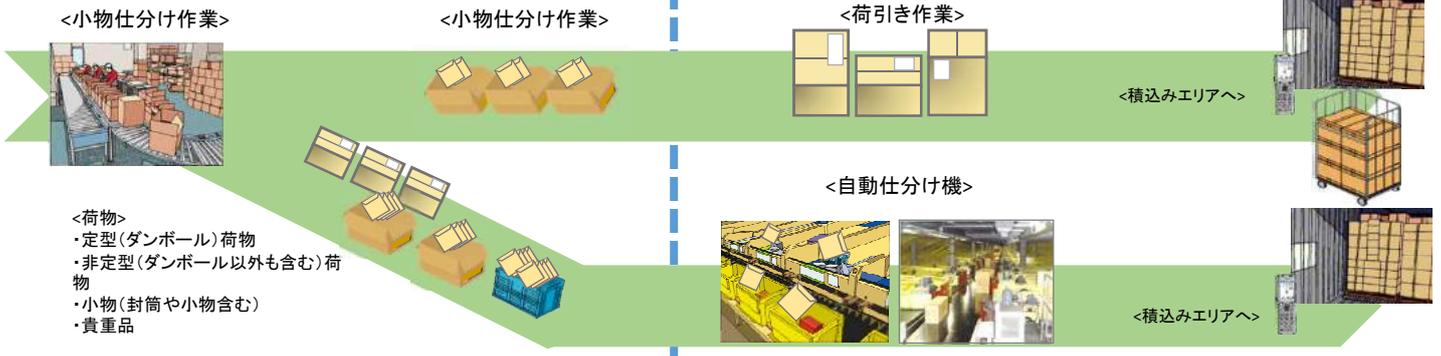
<1次仕分け業務>

- ① 一般貨物仕分け作業・・・自動仕分け装置に流すか判定する作業
- ② 小物仕分け作業・・・小物の仕分けを行う作業
- ③ 貴重品仕分け作業・・・高価な荷物や特に壊れやすい荷物等を人の手から人の手へと手渡して対応する作業
- ④ 貴重品受付確認・・・貴重品担当者による到着の端末入力、ポリシーにに応じた転送・直行パックの作成
- ⑤ 誤配荷物のチェック及び正規配送への対応

<2次仕分け業務>

- ⑥ 自動仕分け装置(スキャナー・バーコード読み取り装置)による仕分け
- ⑦ 荷引き作業・・・ベルトコンベアで、流れてくる荷物の伝票番号を見て宛先エリア別のローラーに引き込む作業
- ⑧ カーゴ作業・・・宛先エリア別に荷物をカーゴ積みする作業

- ⑨ターミナル作業・・・引き込まれた荷物をトラックに積み込むまでの処理や作業場所に仮置きする作業



1-6. ターミナル型倉庫作業(積み込み作業)

<積み込み業務>

- ① (ハンディ端末による) 検数、検量作業
 - ② カーゴ積み作業
 - ③ パラ積み作業
 - ④ 適切な順序・格納方法による積み込み作業
 - ⑤ 積載効率の最大化
 - ⑥ 貨物品質の担保
- いずれの項目も考慮した最適な作業の遂行



荷物管理システム

路線管理システム

・安全衛生作業(全てに優先される)

- ① 雇入れ時安全教育
- ② 作業開始前の安全確認(危険予知トレーニング・朝礼ミーティング)
- ③ 作業開始前の機器(ハンディ端末等)・器具の点検作業
- ④ 作業・荷役機械の取扱い教育
(フォークリフト・台車・カーゴ・ラック・スキャナー他)
- ⑤ ターミナル型倉庫作業に必要な整理整頓(5S)
- ⑥ 作業現場の注意点(高所作業・ベルトコンベア)
- ⑦ 差別・ハラスメント防止教育
- ⑧ 労働衛生上の有害性を防止するための作業
- ⑨ 異常時の安全性を習得するための作業



・荷物取扱時の注意

- ① 荷扱に対する基礎知識
- ② 重量物やケアマークシールに基づいた荷物取扱作業
- ③ 荷主の指示(指定日・コース・営業所止め等)に適切に対応した荷物取扱作業
- ④ トラック荷降ろし時の確認作業

理解度チェック解答

Q01:B Q02:B Q03:A Q04:C Q05:C Q06:B Q07:C Q08:B Q09:A Q10:C



一般社団法人日本生産技能労務協会
物流部会

会社名：	
NO	名前